



男女いきいきマンガ



春が病気の日



普段から父親が積極的に子育てや家事に関わることによって、いざという時にも互いに困らずに済むのではないのでしょうか。

問合せ先 企画広報課 ☎66♦1162

みんなで考えまい！

蒲郡のまちづくり

～都市計画マスタープラン～



まちづくりの合言葉の
続き。三谷はやっぱり、
お祭りがキーワード？

ほうだのん。三谷じゃ、
人とのつながりや温泉
をはじめとした観光の面か
ら、『ふれあい、きずな、いや
し、帰ってこれるまち』って
いう合言葉に決まったん

じゃ。年に一度のお祭りのた
めに一生懸命働き、遠くから
帰ってくる人もおる。三谷ら
しい合言葉だのん。

形原や西浦は？やっぱり
素晴らしい景観かな。
おっ！よくわかったな、
すなメリー。両地区と
も、豊かな自然（海や山のほ

か地域の匂いまで）を活用
し、安気に暮らせるまちにし
まいか、というのが参加した
人たちの共通の思いじゃった。
だで、形原じゃ、『かす
がの森から海をながめ、四季
の匂いにいやされるまつた
りストーリー』、わが家は形の
原』に、西浦は、『ぐるっと海
とお山の散歩道』『安全安心
でお店の元気なまち』という
合言葉になったんじゃ。
何で、形原じゃなくて、
『形の原』なの？

若い者にはなじみがな
いかのん。なんでかはよ
うわからんのじゃが、蒲形と
西の郡が一緒になって蒲郡と
いわれた時代より前から、
「の」を入れて「かたのはら」
と言われていたようじゃな。
そういやあ、「かみのごう」は
今でも「の」が残ってるのん。
古い地名が減ってしまった
が、ふるさとへの愛着とまち
づくり以前の呼び方が活用
できんもんかのん、ほい。
計画開発課 ☎66♦1142